



げんきな子 がんばる子 やさしい子

園だより

3 月号

北区立さくらだこども園
園 長 西 澤 尚 子

成長したね！

今年度も最後の 1 ヶ月となりました。この時期になると園のあちらこちらで「成長したね！」と思う子どもたちの姿に出会います。

登園時に胸を張って「おはよう！」と挨拶する子。友達が来るのを待ち構えて笑顔で挨拶を交わす様子。他学年の幼児にも話し掛け、一緒に遊ぶ姿。怪我をしたときに職員室に来て自分で状況を話す 3 歳児。思うようにいかなくて泣きかけても先生と話す中で納得して落ち着く 4 歳児。勝敗があっても繰り返し友達と遊びを楽しむ 5 歳児。2 月にあった 3, 4 歳児の生活発表会でも友達の中で自分なりに表現し、友達と一緒にする楽しさを感じ、生活の中で友達と支え合う様子が見られました。一つ一つの場面、一人一人の姿に成長を感じます。もちろん幼児ですから、泣いてしまって自分の思いをうまく表せなかったり、気持ちを調整できずにすねたり、友達とけんかになってしまうこともあります。それでも、どの子どもも「4 月に比べてなんて大きくなったのだろう！」と感じます。

次の 4 月には、みんながまた新しい環境での生活を始めます。新しい友達や先生、場所や求められる行動の仕方に戸惑いもあると思いますが、楽しい、もっとしてみたいと思えること、一緒にいたい友達にもたくさん出会えると思います。困ったときに「困ったな。助けて」と言えること、楽しいときに「楽しいね、一緒にしない？」と友達に言うこと、夢中になっているときに「今は見ていて！」と言えること。そんな、自分の素直な気持ちが表せて受け止められる経験を重ねられるようなこども園の生活で、自分を信じ、人を信じる心を育んできたつもりです。新しい環境の中でも自分の思いに向き合って、自分の力を発揮してほしいと願っています。

今年度も、保護者、地域の皆様のご理解と多くのご協力をいただき、ありがとうございます。地域、保護者の皆様のお陰で、さくらだこども園から巣立つ子どもたちは素直な心で伸び伸びと育っていくと思います。これからも地域の子どものために温かく見守っていただきますよう、お願い致します。

—今月の指導のめあて—

- 〈3 歳児〉
 - ・遊びや生活の中で、思いやしたいことを言葉で表したり、友達の言っていることを聞いたりしながら、一緒に遊ぶことを楽しむ。
 - ・大きくなったことにうれしさを感じ、進級を楽しみにする。
- 〈4 歳児〉
 - ・気の合う友達と部分的にイメージを共有しながら遊ぶ中で、自分の思いを言葉で表したり、相手の思いに気持ちを向けたりする。
 - ・年長児になることへの期待をもち、自分の身の回りのことやみんなでする活動に進んで取り組もうとする。
- 〈5 歳児〉
 - ・学級や学年の友達とのつながりを深め、互いのよさを認め合いながら、生活や遊びを進めていく。
 - ・自分が成長したことに喜びを感じ、自信をもって行動する。
 - ・園生活を存分に楽しみ、就学に期待をもつ。

